QRコードが読み取れない？ぼやけ・高密度・反転・ロゴ入りコードの直し方

QRコードがスキャンできない？カメラのぼやけ、照明不足、色反転、ロゴが大きすぎる——よくある原因と具体的な解決策をまとめました。

著者: Lubor Šimůnek • 公開日: September 4, 2026 • 生産性

オンライン版: https://appstoryo.com/ja/blog/qr-code-not-working-fix



なぜQRコードが読み取れないのか

QRコードはあらゆる場所にありますが、必ずしも一発で読み取れるとは限りません。URLを手入力する前に、以下のチェックリストを確認してください。ほとんどのスキャン失敗は次のいずれかのケースに当てはまり、簡単に解決できます。

1. カメラがぼやけている、またはコードに近すぎる

スマートフォンがコードのすぐそばにあると、オートフォーカスが機能しません。15〜20cm離れてカメラを安定させ、フォーカスが合うまで待ってからスキャンしてください。画面上のコードをタップして手動フォーカスを強制するのも有効です。

2. 照明が悪い、またはコントラストが低い

QRコードは暗いモジュールと明るい背景のコントラストが必要です。暗い部屋ではカメラが苦労します。近くのランプをつけるか、屋外に出てください。画面に表示されているコードであれば、色反転を試してみましょう。

3. 画面上のコードが小さすぎる

ポスターの隅に小さく印刷されたQRコードは読み取りにくいです。元の画面で拡大するか、画面の明るさを最大にしましょう。センサーに届くコードのピクセルが多いほど、結果は良くなります。

4. コードが破損している、または破れている

QRコードには誤り訂正機能が内蔵されています（L・M・Q・Hの4レベル）。最大30%まで損傷しても復元可能です。角が破れている場合は、複数の角度からスキャンを試みてください。

5. ロゴが中央を覆いすぎている

ブランドQRコードは誤り訂正を利用してロゴを隠します。ロゴが大きすぎると、Hレベルの誤り訂正でも不十分になります。解決策：コードの写真を撮り、ライブカメラではなくギャラリーからスキャンしてみましょう。

6. 高バージョンの高密度コード

バージョン数が高いQRコードは数千個の微小なモジュールを含んでいます。高いカメラ解像度と安定したフォーカスが必要です。専用アプリへ画像をインポートする方がライブスキャンより信頼性が高いです。

7. 色が反転している（黒背景に白モジュール）

QR標準は明るい背景に暗いモジュールを想定しています。多くのネイティブアプリは反転コードを拒否します。反転対応の専用アプリなら問題なく読み取れます。

8. 画面の反射・グレア

光沢のある画面や天井の照明が反射を引き起こし、カメラからコードの一部を『消して』しまいます。スマートフォンを少し傾けるか、手で画面を影にして反射を取り除きましょう。

9. 印刷物の損傷（シミ・折り目・しわ）

紙を平らにし、折り目に影ができないよう均一に照らし、コードの真上から垂直にスキャンしましょう。

10. スキャナー自体が問題

基本的なカメラアプリは標準コードしか認識しないことがあります。画像インポート機能を持つ専用アプリなら、これらすべてのケースをひとまとめに解決できます。

最終手段：保存した画像からスキャン

ライブスキャンが機能しない場合は、コードのスクリーンショットを撮ってギャラリーから専用アプリで開いてください。静的なピクセルファイルを処理するため、ぼやけが完全になくなります。

QR Code Reader Without Ads

QR Code Reader Without Adsはライブカメラとギャラリーに保存した画像の両方からスキャンできます。上記の難しいケースに最適です。無料でiOS（App Store）とAndroid（Google Play）でご利用いただけます。

QR Code Reader Without AdsはiOS版・Android版とも無料でダウンロードできます。広告なし、トラッキングなし、完全オフラインで動作します。

引用形式: Lubor Šimůnek (2026). *QR*コードが読み取れない？ぼやけ・高密度・反転・ロゴ入りコードの直し方. AppStoryo, lapnito.cz s.r.o.. https://appstoryo.com/ja/blog/qr-code-not-working-fix

© 2026 lapnito.cz s.r.o.